

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

平成 28 年 6 月 2 日

(平成 28 年 6 月 3 日 更新)

理事長 松山 良一

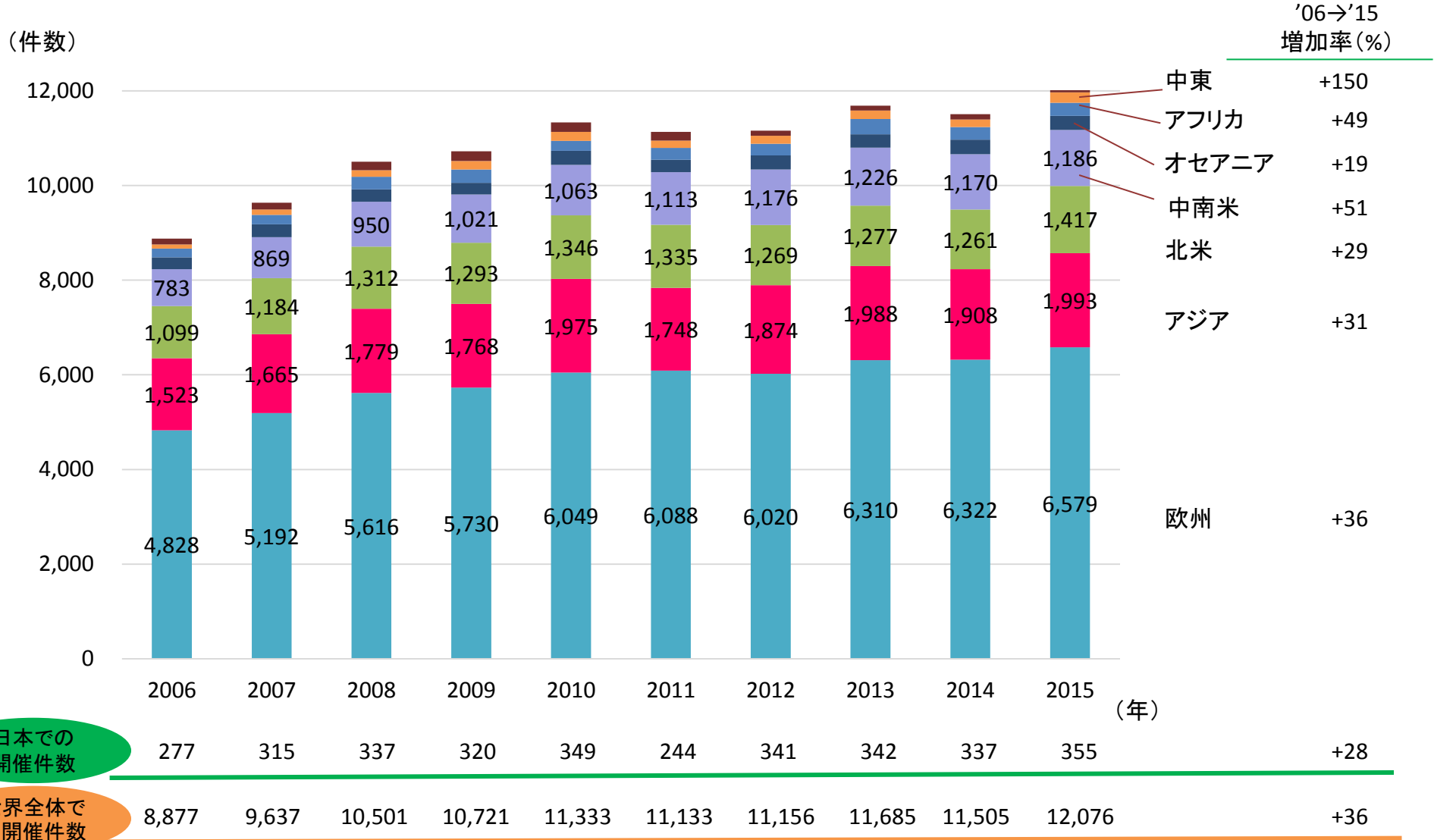
2015 年の国際会議開催統計 (ICCA) の発表

日本の開催件数は過去最高を記録 -アジア・オセアニア・中東地域で 4 年連続 1 位を継続-
(概要)

- ICCA [注] (国際会議協会: International Congress and Convention Association) が 2015 年 (1 月~12 月) に世界で開催された国際会議数の統計 (暫定値) を発表した。
 [注] アムステルダムに本部を置き国際会議の開催状況を収集・発信している国際機関 (世界 90 ヶ国の約 1,000 団体の業界関係者が所属しており、年 1 回発表される世界の国際会議開催件数は、世界全体の国際会議開催状況を把握する統計として注目されている。)
- 2015 年に世界で開催された国際会議は 12,076 件、前年より 571 件の増。ICCA によれば過去最高の件数になった。
- 日本で開催された国際会議件数は対前年 18 件増の 355 件 (世界順位: 7 位、アジア・オセアニア・中東地域順位: 1 位) で、日本として過去最高の開催件数となった。これらは、2010 年の Japan Mice Year を機に観光庁及び JNTO が連綿と取り組んできた国際会議業界へのプロモーションや、日本の各都市の受入環境の充実、積極的な国内外での会議主催者へのセールス活動、などの複合的な事由による成果と考える。
- 日本の都市では、東京 (世界 28 位: 80 件)、京都 (世界 57 位: 45 件)、福岡 (世界 85 位: 30 件)、大阪 (世界 115 位: 23 件)、横浜 (世界 117 位: 22 件) の順となっている。第 1 位の東京は前年 (90 件) より減少をみたものの、福岡、大阪をはじめ多数の都市が件数を伸ばしたことで日本の件数増が実現した。
- なお、直近 10 年の国際会議開催件数で比較した場合、世界で開催された会議件数は、36%増加したが、日本の場合は 28%増加となっている。よって日本の潜在的成長の余地は依然高いと思われることから、2020 年の東京オリンピック/パラリンピックに向けて高まっていく日本への注目度の上昇機運をとらえて、国際会議開催件数アジア・オセアニア・中東地域第 1 位を継続する基盤を強化していく所存。

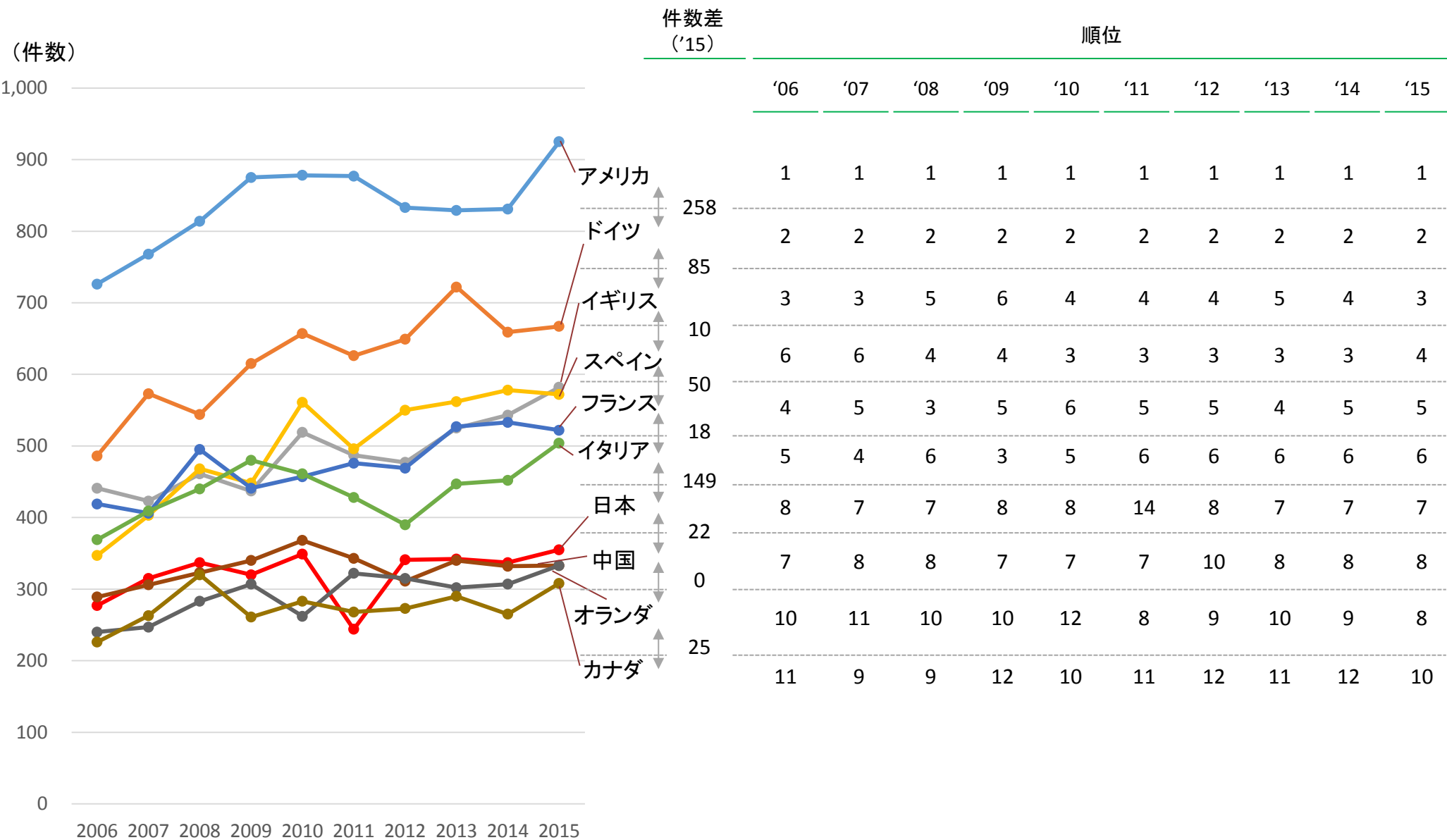


世界の国際会議開催件数の推移(2006~2015)



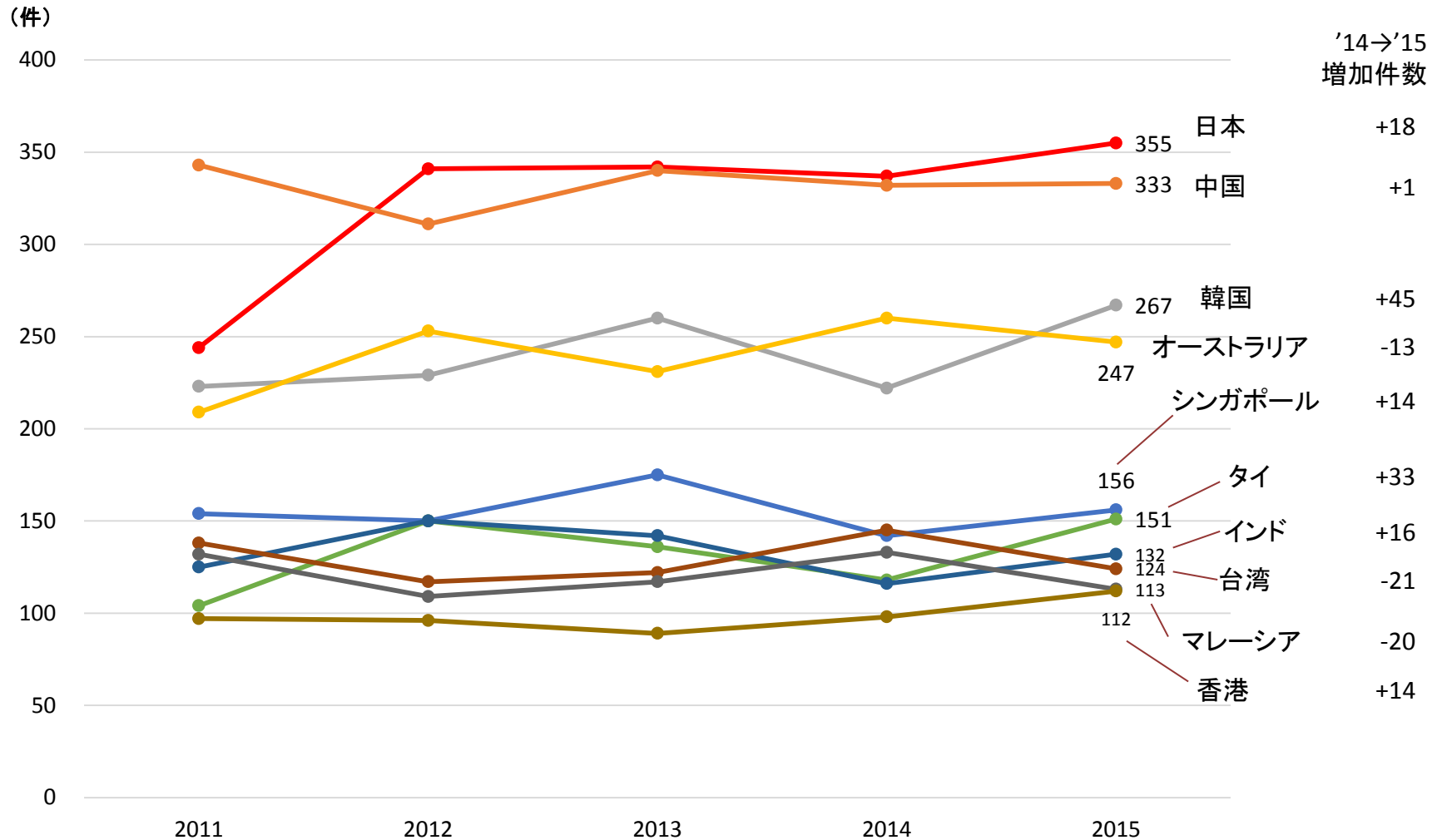
出典: ICCA (A Modern History of International Association Meetings 1963-2012)、ICCA Statistics Report(2013,2014,2015)
 注: 開催件数が少なく、レポートで「others」とまとめられた会議については地域分類が不可能なため、地域分類を行っていない

国際会議開催件数上位10カ国(2015年)のこれまでの件数推移と順位推移



出典: ICCA (A Modern History of International Association Meetings 1963-2012)、ICCA Statistics Report (2013, 2014, 2015)

アジア・オセアニア地域の国別 国際会議開催件数の推移



1. 2015年度の開催件数が100件以上を対象としている

出典：ICCA(A Modern History of International Association Meetings 1963-2012)、ICCA Statistics Report(2013,2014,2015)

日本の都市別国際会議開催 件数

※開催件数が4件以下の都市は除く

出典:ICCA Statistics
Report(2014, 2015)

都市名	2015年			2014年		
	順位	件数	世界順位	順位	件数	世界順位
東京	1位	80	28位	1位	90	22位
京都	2位	45	57位	2位	47	54位
福岡	3位	30	85位	7位	15	164位
大阪	4位	23	115位	10位	10	222位
横浜	5位	22	117位	4位	18	134位
札幌	6位	18	139位	3位	19	125位
名古屋	7位	14	182位	9位	11	208位
神戸	8位	13	191位	7位	15	164位
沖縄	8位	13	191位	5位	16	152位
仙台	10位	9	254位	12位	6	318位
つくば	10位	9	254位	11位	9	240位
奈良	12位	8	276位	5位	16	152位
千葉	13位	7	301位	12位	6	318位
金沢	14位	6	335位	14位	5	354位
北九州	15位	5	373位	16位	3	#N/A

参考 ICCA統計の国際会議選定基準

国際機関・国際団体(各国支部を含む)、または国家機関・国内団体(各々の定義が明確ではないため、民間企業以外は全て)が主催する会議で、以下の条件を満たしていること。

1. 参加者総数が50名以上
2. 定期的開催される
(1回だけ開催されたものは除外される)
3. 3か国以上での会議持ち回りがある
(2か国間会議は除外される)